

# 新型コロナウイルス感染症の発生状況（富山県、第16週）

富山県厚生部健康対策室、衛生研究所

## 方法等

### 対象期間

令和5年 第16週分 4月18日～4月24日公表分

### 症例定義

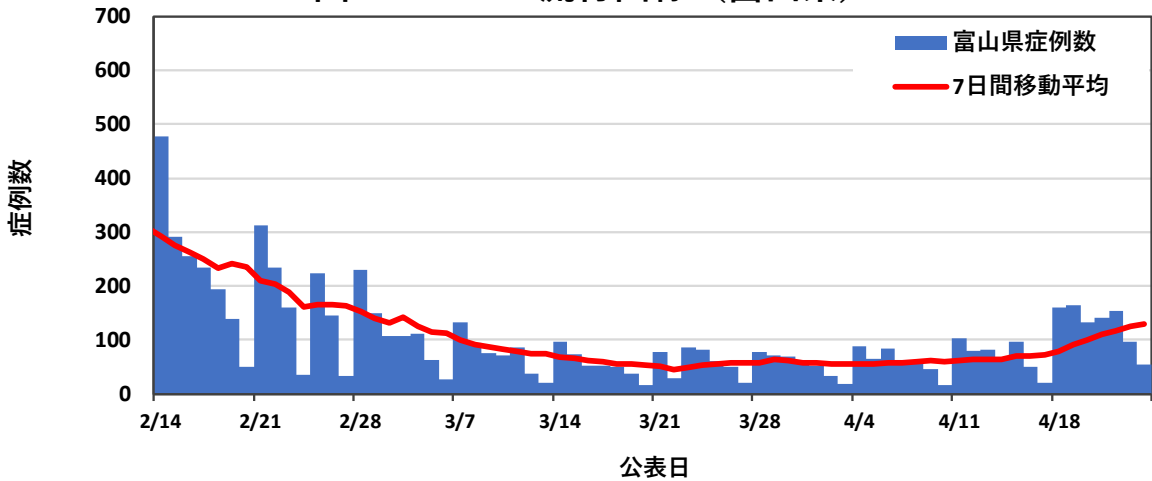
富山県公表資料「新型コロナウイルス感染症の発生状況について」において  
上記期間に富山県内で報告された症例  
→ 902例

### 情報源

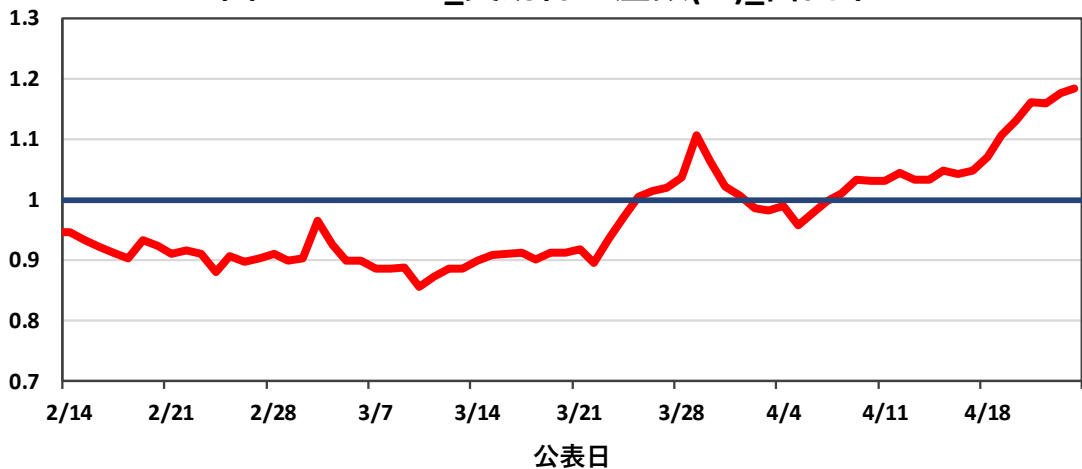
富山県公表資料「新型コロナウイルス感染症の発生状況について」より、次の情報をまとめた

- 流行曲線、実効再生産数（Rt）、年代分布、年代別報告数の推移 等

### 図1. COVID-19流行曲線（富山県）



### 図2. COVID-19\_実効再生産数(Rt)\_富山県



$Rt = (\text{直近7日間の新規感染者数} / \text{その前7日間の新規感染者数}) \wedge (\text{平均世代時間} / \text{報告間隔})$   
平均世代時間 = 2日、報告間隔 = 7日 で算出。

図3. COVID-19年代分布（富山県、16週）

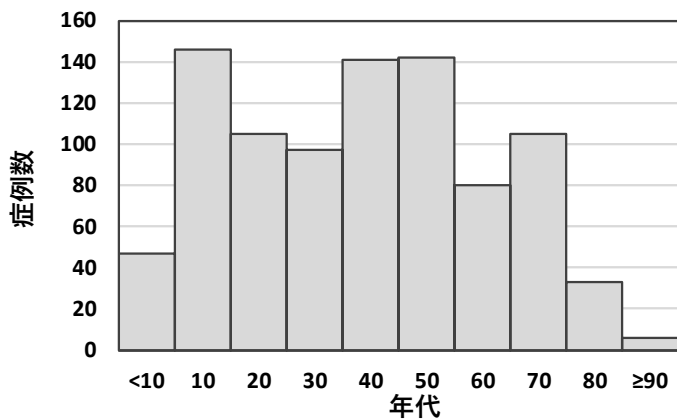


図4. COVID-19年代別割合（富山県、16週）

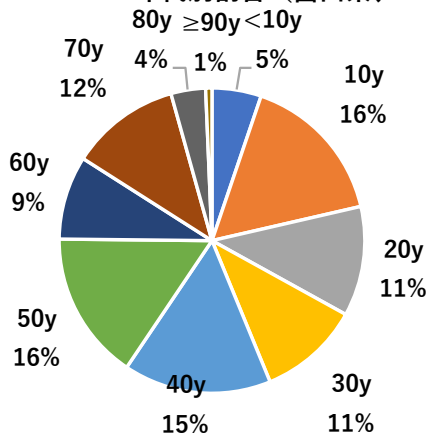


図5. 年代別報告数の推移（富山県）

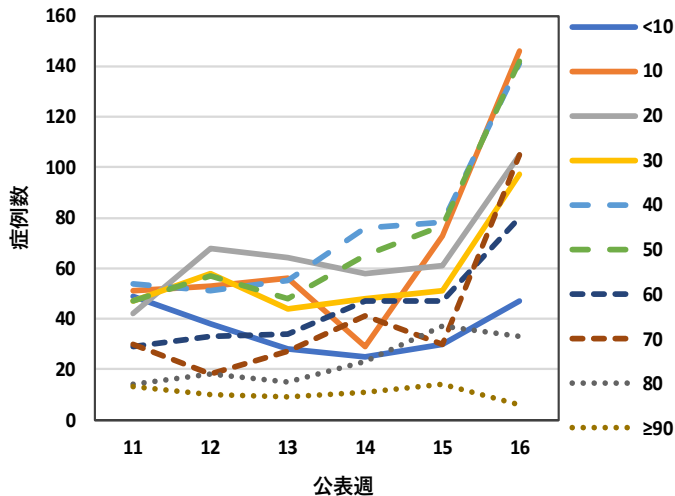
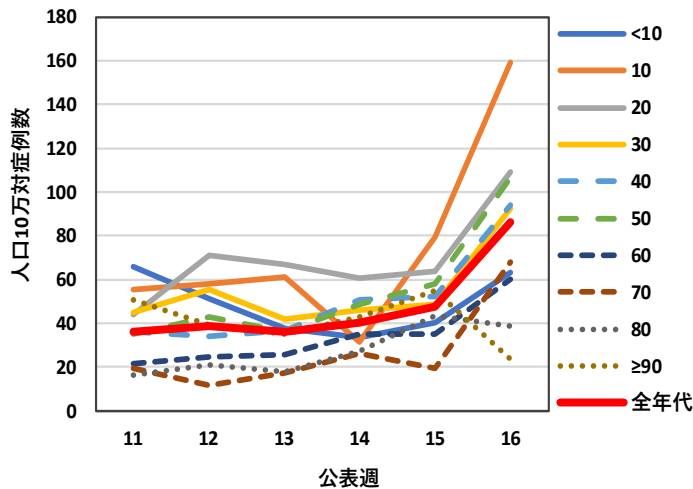


図6. 年代別報告数の推移（富山県、対人口10万）



### 4月24日時点での所見と評価

- 第16週の新規報告数は、902例。前週（498例）の**1.8倍に急増**した。
- 今週、実効再生産数（図2）は増加傾向であり、4/24時点で1.18。
- 第16週に報告された症例の年代分布（図3：ヒストグラム、図4：円グラフ）を示す。10歳代、50歳代、40歳代がそれぞれ15~16%を占めた。60歳以上の割合は26%を占めた。特に70歳代が12%と先週（6%）と比較し高い割合であった。
- 年代別報告数の推移を図5、年代別人口当たり報告数の推移を図6に示す。10歳代~70歳代の全年代で増加した。特に10歳代（橙）、40歳代（水色点線）、50歳代（緑点線）の増加が顕著。
- 大型連休を控え、更なる人流の増加、それに伴う感染者数の増加が懸念される。引き続き発生動向に注意する必要がある。